



MITAKA Education Board みたかの教育

紙面から 2面/令和2年度の主要な施策と予算 3面/スクール・コミュニティ推進員の配置拡充 4面/教育委員会表彰/小・中学校の臨時休校期間中の対応 ほか

三鷹市教育委員会 ☎0422-45-1151

総務課(3213)・学務課(3233)・指導課(3242)・図書館 0422-43-9151
()内は内線番号



令和2年
2020.4.19



教育委員会の行政の基本目標

いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちづくり
創造性と豊かさをひろげる生涯学習・文化のまちづくり

7つの施策目標

- 1 地域とともに、協働する教育を進めます
- 2 小・中一貫した質の高い学校教育を推進します
- 3 学校の経営力と教員の力量を高め、特色ある学園・学校づくりを進めます
- 4 安全で快適な、充実した教育環境を整えます
- 5 地域をつなぐ拠点となる学校をつくりまします
- 6 市長部局との連携により、生涯学習の総合的な推進を図ります
- 7 地域の情報拠点としての図書館活動を推進します

- 「人間力」 基礎的な素養を身に付け、自立した一人の人間として考え判断し、豊かに力強く生きていくための総合的な力
- 「社会力」 社会とのかかわりを持ち、社会の一員としての役割を果たしつつ、適切な人間関係を結び、共に生きていく力

令和2年度 教育委員会の 基本方針

2月に開催された教育委員会定例会で、令和2年度基本方針を決定しました。
↓総務課内線3213

主要な施策と予算の概要は、2面で紹介します。

教育委員会は、「三鷹市教育ビジョン2022(第2次改定)」に基づき、「人間力」と「社会力」を兼ね備えた子どもの育成を目指し学校教育を推進します。すべての子どもの学習権を保障するとともに、一人ひとりの能力や適性に応じて個別最適化された教育の実現を目指し、確かな学力を保障する質の高い教育を充実します。
「コミュニティ・スクール」を基盤とした小・中一貫教育をさらに発展させ、「スクール・コミュニティ」の創造(学校を核とした「コミュニティづくり」)に向けた取り組みを進めます。また、「三鷹市生涯学習プラン2022(第2次改定)」に基づき、市長部局との連携により、市民一人ひとりが、生涯を通して主体的に学習の機会を選択して学び、豊かな心を育み、学んだことを地域に返し、活動に活かしていくという「学びと活動の循環」の構築を目指します。

令和元年9月、令和2年3月の教育委員会の主な活動

- 9月
 - 三鷹市教育委員会職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規程の一部改正
 - 10月
 - 学校訪問(第七小、北野小)
 - 11月
 - 三鷹市立中学校における運動部活動の方針の改定
 - 三鷹市適応支援教室(仮称)開設に向けた実施方針(案)(協議)
 - 学校訪問(大沢台小)
 - 三鷹の森学園・三鷹中央学園・鷹南学園開園10周年記念式典
 - 12月
 - 三鷹市教育委員会嘱託員設置規則の廃止
 - 第1回総合教育会議
 - 1月
 - 令和2年度一般会計予算見積書
 - 三鷹市社会教育委員の委嘱
 - 「第4次三鷹市基本計画第2次改定(2次案)」への意見照会(協議)
 - 2月
 - 令和2年度基本方針の承認
 - 三鷹市生涯学習プラン2022第2次改定(案)・三鷹市スポーツ推進計画2022第1次改定(案)への意見照会(協議)
 - 校長・副校長人事の内申
 - 東京都町村教育委員会連合会第4ブロック研修会
 - 東京都町村教育委員会連合会研修会
 - 3月
 - 三鷹市公立学校の管理運営に関する規則の一部改正
 - 三鷹市教育ビジョン2022・三鷹市教育支援プラン2022・みたか子ども読書プラン2022の第2次改定
 - 第2回総合教育会議
 - は会議の案件、●は会議以外の活動
 - ↓総務課内線3213

教育委員会とは

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定に基づき、教育に関する事務を処理するために、地方公共団体の長から独立して設置される合議制の執行機関です。
教育委員会の構成
三鷹市教育委員会は、教育長及び4人の委員で構成されています。

三鷹市教育委員会の構成

職名	氏名	任期
教育長	いづみ しのぶ	自 令和元年7月1日 至 令和3年9月30日
教育長 職務代理者	いけだ 清貴	自 平成30年5月26日 至 令和3年5月25日
委員	はたやま きみこ	自 平成28年10月16日 至 令和2年10月15日
委員	ふじみち まさひろ	自 平成30年10月1日 至 令和4年9月30日
委員	さくら井 まさ治	自 令和元年10月1日 至 令和5年9月30日

また、市長が市議会の同意を得て任命し、教育長の任期は3年、委員の任期は4年です。
教育長は、教育委員会の会議を主宰するとともに、教育委員会の権限に属するすべての事務執行の責任者及び事務局の指揮監督者として、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表します。
教育委員会の会議など
毎月開催する定例会と必要に応じて開催する臨時会があり、基本方針の決定や規則の制定改廃などの議案について審議しています。会議は、人事に関する案件など一部を除いて公開されており、ごなたでも傍聴することができます。

また、教育委員は、学校訪問の実施、学校保護者代表との懇談会、都内教育委員会相互の連絡会や研修会への参加などを通して、学校の状況や教育行政をめぐる諸課題の把握に努めています。

「体罰」の禁止について



教育委員会 委員
池田 清貴

2020年4月1日より、親から子どもへの体罰が法律で禁止されることになりました。これまでも、学校の先生から生徒・児童への体罰は禁止されていました。他方、家庭内では「虐待」は禁止されていたものの、「体罰」は明確には禁止されていませんでした。
ところが、2018年、目黒区で当時5歳の女の子が、親から激しい虐待を受けた末に亡くなるという痛ましい事件が起こりました。子どもがノートに書いた「もうおねがい、ゆるして」という言葉に胸を詰まらせた方も多いと思います。

以前より、体罰は虐待につながる危険があるため、法律で明確に禁止すべきだという意見が主張されてきました。そして、この痛ましい事件をきっかけに、そうした声がますます強まりました。
そこで、事件が起こった東京都においては、条例で体罰が禁止されました。さらに、国においても、児童虐待防止法が改正され、体罰が明確に禁止されることとなりました。この改正法が本年4月から始まるというわけです。こうして、法律上、家庭内の体罰は禁止されました。しかし、しつけのためには体罰もやむを得ないという考えは、まだまだ国民の間に根強く残っています。また、体罰以外の子育ての方法が分からなければ、どうしてもそれに依存してしまいがちです。そこで、厚生労働省は、2020年2月に「体罰等によらない子育てのために」というガイドラインを出して、啓発に努めています。

この法律改正をきっかけに、日本の子育てが変わっていくことを期待したいです。

- *1 2019年改正による児童虐待防止法14条1項
 - *2 学校教育法11条ただし書
 - *3 児童虐待防止法3条
 - *4 子供への虐待の防止等に関する条例6条2項
- 「体罰」その他の子どもを傷つける行為が禁止され、品位を傷つける暴言も禁止の対象とされています。

令和2年度の主要な施策と予算

令和2年度の市の一般会計の予算額は71億8千447万6千円で、教育費は83億153万6千円（一般会計に占める割合は11.5%）です。

教育委員会は事業計画に基づき、次のような施策に取り組んでいきます。
 ↳総務課 ☎内線32213

コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育の充実と発展《拡充》

1千415万2千円

学校を核としたコミュニティづくりを進めるため、「コミュニティ・スクール推進員」の名称を「スクール・コミュニティ推進員」に改め、新たに2学園に配置し、全学園への配置とします（3面参照）。

学園・地域の行事が入った、学園・地域全体で活用できるカレンダーをコミュニティ・スクール委員会と協働して全学園で作成します。

学力・学習状況調査の実施《新規》

470万1千円

個別最適化された学びの実現に向けて、市独自の学力・学習状況調査を実施します。児童・生徒一人ひとりの学力を確実に伸ばすため、問題に同一の難易度を設定し、児童・生徒の学力や学習に関する状況等の経年変化等を把握することで、指導方法の工夫・改善を図ります。

国立天文台望遠鏡キットの活用による理科教育の振興《新規》

140万2千円



国立天文台望遠鏡キット

国立天文台望遠鏡キットを大沢台小学校・羽沢小学校の2校に導入します。児童が天文学や地域の研究機関等に興味をもつ機会を創出するとともに、体験と学習を通して理科教育の充実及び地域理解の浸透を図ります。

中学1年生での自然教室の実施

3千800万8千円

中学2年生を対象に実施している自然教室について、3年生で修学旅行や受験が控

3人に増員します。
 副校長の業務を支援し、調整・報告、服管理、施設管理等を行う「副校長業務支援員」の配置校を3校から7校に拡充するとともに「スクール・サポート・スタッフ」を引き続き小・中学校全校に配置します。

校務事務の効率化を図るため、全中学校において、生徒の答案をデジタル化して採点するシステムを新規に導入します。

三鷹教育・子育て研究所における今後の三鷹の教育の方向性の検討《新規》

239万5千円

個別最適化された学びの実現に向けて、三鷹ネットワーク大学の「三鷹教育・子育て研究所」に有識者を含めた「三鷹のこれからの教育を考える研究会（仮称）」を設置し、学校を核としたコミュニティづくりなど、新たな教育・ビジョンの策定に向けて三鷹の教育の方向性について調査研究を行います。

学校給食の充実と効率的な運営の推進《拡充》

5億3千750万9千円

安全でおいしい学校給食の充実と効率的な運営を推進するため、新たに第三小学校で自校方式による学校給食調理業務の民間委託を実施します。また、令和3年度から新たに委託を開始する予定の高山小学校と委託開始から5年目の更新時期を迎える4校について、令和2年度中に事業者の選定を行います。

「学校施設長寿命化計画（仮称）」の策定と早急な改修工事の実施

6千847万円

「学校施設長寿命化計画（仮称）」は、他の公共施設を含めて「新都市再生ビジョン（仮称）」の中で策定します。また、平成30年度に実施した老朽化対策調査結果を踏まえ、早急に対応が必要な箇所について改修工事等を実施します（下記参照）。

学校体育館への空調設備の計画的な整備

1億240万7千円

東京都の補助制度を活用して、2か年計画で小・中学校の体育館への空調設備整備を推進します（下記参照）。

令和元年度3月補正予算対応の学校空調設備改修工事の実施（下記参照）

2億8千990万5千円

●学校トイレ改修工事の実施（下記参照）
 2億8千79万4千円

デジタル技術を活用した教育内容の充実

554万8千円

平成30年度の教育ネットワークシステム更新により導入したタブレット端末等を活用して、分かりやすく理解が深まる授業の実現に向けた取り組みを進めます。



タブレット端末を活用した授業

●教員を対象としたICT活用研修及び学識経験者等による講習会の実施
 ●授業でつまづきやすいポイント等の動画教材を教員が作成し、活用できる環境整備
 ●タブレット端末を活用したプログラミング教材の導入

川上郷自然の村の災害復旧対策事業の実施《新規》

2億1千533万円

令和元年10月の台風第19号の大雨により被害が発生した体育館及び多目的広場（グラウンド）等の原状復旧対策工事を実施します。

図書館システムの更新《拡充》

9千251万3千円

令和2年9月からの新システムの稼働に向けて、設計・構築業務を行います。更新にあたっては、図書館ホームページをリニューアルし、利用者の利便性の向上を図るとともに、セキュリティの向上に向けてネットワークの分離を行います。

西部図書館のリニューアルとサポーター活動の推進

1億9千314万1千円

令和元年度の実施設計に基づき、空調設備、照明及びトイレ等の改修工事を行い、快適に利用できる図書館にリニューアルします。また、西部図書館サポーターを設立し、サポーターとの協働による魅力的な図書館活動を推進します（4面参照）。

安全で快適な学校環境の整備を進めています

令和3年度までの2か年計画で全市立小・中学校の学校体育館へ空調設備を整備

学校施設は、児童・生徒が一日の大半を過ごす学習の場であるとともに、地域の防災拠点としての役割を担う施設でもあります。令和元年10月の台風第19号の際には、三鷹市でも初めて避難所と自主避難所を開設し、防災・減災のまちづくりの重要性を再確認しました。

夏季の熱中症対策として、また避難所としての機能強化を図るため、令和3年度までの2か年計画で、学校体育館への空調設備の整備を優先的に進めます。

年度	対象校
令和2年度	9校（第五小、第六小及び全中学校）
令和3年度	12校（第三小、第五小、第六小を除く全小学校）
（令和元年度整備済み）	第三小

※災害時における継続的な使用に向けて、地域単位で分散型熱源による整備を行います。

空調設備改修工事

老朽化した空調設備を計画的に更新していきます。
【令和2年度の工事实施校】第三中学校（Ⅱ期）、高山小学校（Ⅰ期）

トイレ改修工事

トイレの洋式化、床のドライ化、バリアフリー化を推進します。

【令和2年度の工事实施校】第五小学校（西校舎、体育館）、中原小学校（校舎Ⅱ期）、第一中学校（体育館）、第四中学校（校舎Ⅰ期）



洋式化工事を行ったトイレ

老朽化対策調査結果を踏まえた改修工事

早急に対応が必要な箇所について改修工事等を実施します。

【令和2年度の工事实施校】第二中学校（屋上防水等）
 ※第五小学校の改修工事に向けた設計も実施します。



外壁の改修工事を行った校舎

工事期間中は児童・生徒・保護者、学校関係者、近隣の皆様にはご不便をおかけしますが、安全確保を第一に進めますので、ご理解とご協力をお願いします。

↳総務課 ☎内線3223

新型コロナウイルスの影響により、掲載している内容に変更が生じる場合があります。

学校支援ボランティアとの協働による地域ぐるみの教育を目指して 学校と地域をつなぐ 「スクール・コミュニティ推進員」の配置を拡充します

少子高齢化やグローバル化、情報化の中で子どもを取り巻く環境が大きく変化し、学校が抱える課題が複雑化、多様化する中で、これからの時代に求められる資質・能力を子どもたちに育むためには、地域と学校が連携・協働し、社会全体で子どもたちの教育を担うことがますます重要になっていきます。

「スクール・コミュニティ推進員」は、こうした地域ぐるみの教育を広げるために教育委員会から委嘱され、学校と地域をつなぐ仕事をしています。平成30年度に「コミュニティ・スクール推進員」の名称で一部の学園で活動を始めましたが、令和2年度から名称を改め、全7学園に配置します。

「スクール・コミュニティ推進員」は、こうした地域ぐるみの教育を広げるために教育委員会から委嘱され、学校と地域をつなぐ仕事をしています。平成30年度に「コミュニティ・スクール推進員」の名称で一部の学園で活動を始めましたが、令和2年度から名称を改め、全7学園に配置します。

↓指導課 ☎内線3245

スクール・コミュニティ推進員の役割などについて、そのリーダー役である統括スクール・コミュニティ推進員（以下、統括推進員）にお話を聞きました。

スクール・コミュニティ推進員（以下、SC推進員）の役割について教えてください

この4月から市内7学園すべてに、SC推進員が配置されました。これまで、各学園では、コミュニティ・スクール委員会が、学園・学校の教育方針を承認しながら、学校が目指す方向性を共有し、学校とともに汗をかきながら子どもたちの教育を担ってきました。SC推進員は、学校と地域のさらなる連携・協働を進めるためのコーディネーター（連絡・調整役）として、学園長校の職員室や事務室に席を持ち、学校と地域を行き来しながら活動しています。



三鷹市統括スクール・コミュニティ推進員 四柳 千夏子さん（教育センター内のスクール・コミュニティ推進室にて）

どのような人がSC推進員を務めているのですか

コーディネーターというのは、個人と個人、組織と個人、組織と組織を二重に合わせつつながるのが役目です。いわば「縁の下」の力持ちのような存在です。これに意欲をもって取り組める方であれば務まりません。さらに、学校の事情に精通し、地域に顔がきく人、というところでしょうか。PTAや地域子どもクラブ、住民協議会などでの活動を通じて、学校や子どもたちに長く関わり、コミュニティ・スクールを作り上げることに尽力され、地域の人脈づくりや学校との信頼関係づくりをされてきた人々です。

SC推進員として、具体的にどのような仕事をされているのでしょうか

学習ボランティアやサポート隊など、学校・学園内の支援組織をより充実させるためのシステムの構築や、みたか地域未来塾事業を実施するための基盤づくり、サポーターの募集、場の運営などを担っています。また、コミュニティ・スクール委員会とのつながりを深めるため、コミュニティ・スクール委員会の会議にも参加して勉強しながら協働体制を築いてきました。そこで学校のニーズを聞き取り、各学園のSC推進員は、自分の得意分野を生かしながら様々な活動につなげています。

保護者や学園・学校の関係者だけでなく、子どもたちを応援するボランティアに参加することはできるのでしょうか。

もちろん可能です。学校支援ボランティアとして活動していただくにあたり、学校が育てようとしている子ども像を学校と共有し、同じ方向を向いて支援していただくことが重要です。まずは学校に関わるための基本的なルールなどについて理解していただく必要があると思っています。

統括SC推進員としての今後の抱負をお聞かせください

まずはSC推進員の皆さんの後方支援です。SC推進員の仕事は多岐にわたり、学園・学校ごとに環境やニーズが違つので、推進員全員が同じことをしていれば良いということではありません。学び合いながら自分のすべきことを見つけていくための勉強会を開催したり、SC推進員からの相談にいつでも乗れるような体制を整えたりといった支援を進めたいと思います。また、学生やシニア世代などボランティアの裾野を広げるための活動や先生方や子どもたちと地域の方々との出会いの場となるような企画も考えています。

よつやなぎ ちかこ 四柳千夏子さんプロフィール

上連雀在住。平成15年、第七小学校PTA代表を務めて以来、七小地域子どもクラブ「あそびバナナ」を立ち上げ、同クラブ地域コーディネーター、第四中学校PTA会長などを歴任。平成21年4月三鷹中央学園開園時にコミュニティ・スクール委員として携わり、平成23年から25年同委員会会長。平成25年から文部科学省の「CSマイスター」として、全国のコミュニティ・スクール導入推進のための講演活動など多数。一般社団法人みたかSCサポートネット代表理事。令和元年10月より三鷹市教育委員会統括コミュニティ・スクール推進員。

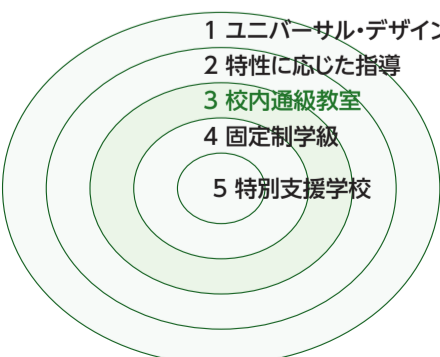
全市立小・中学校で 校内通級教室がスタートします

令和2年度から中学校でも校内通級教室が始まります。

校内通級教室は、学習や学校生活をスムーズに進めるために、一人ひとりの課題に応じて個別や小集団での指導を行い、自信をもって学校生活が送れるように支援する場所です。これまで、全市立小学校で、5つの拠点校から教員が各校へ巡回して指導を行っていましたが、令和2年度から、中学校の通級指導学級を校内通級教室に移行し、中学校においても巡回指導を始めます。

校内通級教室に巡回する教員は、在籍校の教員と連携しながら児童・生徒を支援していきます。教育委員会では、インクルーシブ教育の理念に基づき、学びの場の連続性を大切に教育を目指します。 ☎学務課 ☎内線3291

小学校	中学校
拠点校：第七小学校 ポプラ教室 巡回校：三小 拠点校：第二小学校 さくら木教室 巡回校：井口小、大沢台小、羽沢小 拠点校：第五小学校 つばさ教室 巡回校：高山小	拠点校：第二中学校 校内通級教室 巡回校：四中、七中 拠点校：第六中学校 校内通級教室 巡回校：一中、三中、五中



- ユニバーサルデザインによる誰にでもわかりやすい授業
- 学級内での特性に応じた配慮指導
- 特性に応じた個別または小集団等による指導(校内通級教室・通級制等)
- インクルーシブな環境での特性に応じた指導(固定制等)
- より専門的で手厚い特性に応じた指導(特別支援学校)

適応支援教室 「A-Room」を開設します

長期欠席傾向にある児童・生徒のために、令和2年度から適応支援教室「A-Room」を開設します。A-Roomでは、在籍校と連携しながら、お子さんの状況を把握し、個に応じた支援を行うとともに、学習機会を保障することにより、自らの進路を主体的に捉えて、社会的自立や学校復帰に向かえるよう支援します。

- ◆対象：三鷹市立小・中学校に通う小学4年生～中学3年生
- ◆所在地：第一中学校1階、教育センター2階(分室)
- ◆A-Roomの3つの機能

①学習機能

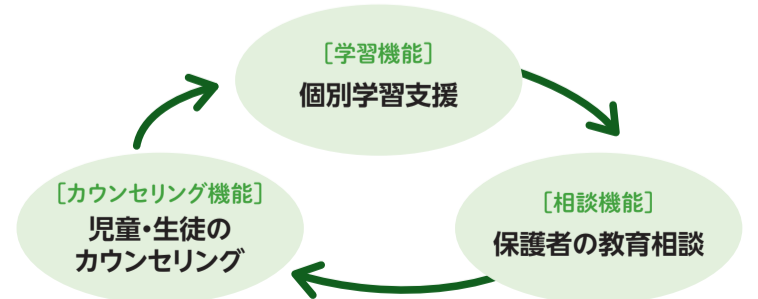
「長期に学校を休むと勉強についていけなくなるのではないか」というお子さんの不安を和らげるよう指導員が個別学習を支援します。

②カウンセリング機能

何に困っていて、どんなことに不安を感じているのか、専門職員がお子さんのカウンセリングを行い、ともに対処方法を考えます。

③保護者の相談機能

お子さんを巡るご家庭での困りごとの解決に向けて、保護者の相談をお受けします。 ☎学務課 ☎内線3291



※A-Roomの「A」には、「Assist：支援する」、「Adjust：適応する」、「Advance：前進する」の3つの意味があります。A-Roomでは、お子さんの社会的自立と学校復帰に向けて、環境に適応し、前に進むことを支援します。

令和元年度 教育委員会表彰 おめでとうございます

教育委員会では、毎年、競技会やコンクールなどで著しい成果をおさめたり、ボランティアや地域活動を継続して実践したりするなど、他の児童・生徒の模範となる活躍をした市立小・中学生の表彰を行っています。令和元年度は、スポーツ、ダンス、音楽の幅広い分野で活躍した18人の皆さんが表彰されました。☎総務課☎内線3214

表彰された皆さん

- 齊藤 玄真さん(三小・4年)**
「太陽生命U9ジャパンカップ2019 第7回全日本小学生低学年選抜アイスホッケー大会 優勝」
- 塚田 奈々さん(三小・5年)**
「JAPAN YOUTH DANCE FESTIVAL 2019 Juniorグループの部 関東エリア大会本選 第3位」
- 佐藤 愛奈さん(四小・5年)**
「JAPAN YOUTH DANCE FESTIVAL 2019 Juniorグループの部 関東エリア大会本選 第3位」
- 椎名 龍さん(四小・6年)**
「第73回リトルリーグ世界選手権大会 第3位」

- 藤原 虎之介さん(大沢台小・6年)**
「令和元年度第36回全国少年少女レスリング選手権大会 小学生の部 6年生 36kg級 準優勝」
- 山本 優花さん(一中・3年)**
「2019(第22回)ゴルフダイジェスト・ジャパンジュニアカップ 12歳~14歳の部 女子 優勝」
- 森岡 紗さん(二中・3年)**
「第25回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会 女子の部 準優勝」
- 茨城 康瑛さん(三中・1年)**
「第40回全国中学校アイスホッケー大会 準優勝」
- 内藤 花音さん(三中・2年)**
「第43回関東中学校水泳競技大会 女子100m自由形 第3位」
- 荒井 欧祐さん(三中・3年)**
「第5回全国中学生フェンシング選手権大会 中学男子フルーレ 第7位」
- 伊藤 ななみさん(四中・2年)**
「第43回関東中学校水泳競技大会 女子100m背泳ぎ 第3位」

- 宮本 郁斗さん(四中・3年)**
「第43回関東中学校水泳競技大会 男子100mバタフライ 第2位」
- 西川 立翼さん(五中・1年)**
「第73回リトルリーグ世界選手権大会 第3位」
- 川口 大志さん(五中・1年)**
「第73回リトルリーグ世界選手権大会 第3位」
- 仲山 晴香さん(五中・2年)**
「第73回全日本学生音楽コンクール東京大会 ピアノ部門 中学生の部 第2位」
- 西田 翔さん(五中・3年)**
「第13回セシリア国際音楽コンクール 弦楽器部門 中学生の部 第1位」
- 加藤 結音さん(六中・1年)**
「第67回東京都中学校学年別水泳競技大会 1年女子50m自由形 第1位」
- 鹿島 佑太さん(七中・1年)**
「第73回リトルリーグ世界選手権大会 第3位」

※()内の学校・学年は表彰当時のもの

三鷹市立小・中学校の臨時休校期間中の対応と市民の皆様へのお願い

三鷹市教育委員会教育長 貝ノ瀬 滋

◆3月からの臨時休校

新型コロナウイルス感染症が拡大しており、学校における集団生活による児童・生徒への感染も大変心配される状況となっております。このような中、三鷹市では児童・生徒の安全を第一に考え、令和2年3月2日(月)から春季休業の期間まで市内の小・中学校も臨時休校の措置を取らせていただきました。臨時休校中は保護者の皆様にも大きな負担をおかけいたしましたこと、ご理解、ご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

3月中には不要不急の外出を避けながらも、各小・中学校でもいわゆる3密(密集・密閉・密接)とならないように十分配慮しながら、学年ごとに分散登校日を設定するなど、家庭学習の課題の提示等を行いました。また、健康維持のために運動ができるよう校庭の利用や学校図書館での書籍の貸し出し等、児童・生徒の安全に配慮しながら、子どもたちの心が学校から離れないように工夫して実施してきたところです。この間には小・中学校の卒業式もあり、例年通りの式とはなりませんでしたが、感染拡大を防ぐため最大限の配慮をする形で実施させていただきました。

◆臨時休校期間中の取り組み

新年度を迎えましたが、感染拡大の懸念が一段階進んだ状況となっております。このことを踏まえ、三鷹市の小・中学校の臨時休校も5月10日(日)まで延長することといたしました。新しい学年での学校再開を楽しみにしていた子どもたちにとっても大変残念なことであり、市民の皆様、特に保護者の皆様には、再び大変なご心配やご負担をおかけすることとなりますが、健康と安全を最優先としながら、必要な対応について最大限の努力を続けてまいります。

このたびの「緊急事態宣言」の発令を受け、児童・生徒を含む市民の皆様には不要不急の外出自粛をこれまで以上に徹底していただき、**できる限りご家庭で過ごしていただきますよう**改めてお願い申し上げます。このことを前提としながら、三鷹市立小・中学校では、**保護者の仕事や疾病等、真にやむを得ない事情により、ご家庭において一人で過ごすことが困難な児童・生徒を対象**として、保護者の申込みにより、教室を利用した見守りや学校の給食室を活用した昼食の提供などの対応を行います。

日々、刻々と変化する状況の中で、市の対応についても変更が必要となることが考えられます。三鷹市教育委員会といたしましても、今後、市の緊急対応方針に基づき、在宅学習を支援するための環境整備、家庭学習の支援、専門職による児童・生徒の心のケアなど、子どもたちのために必要な施策に全力で取り組んでいきます。これまでに経験したことがない危機の中ではありますが、一人ひとりの子どもたちを大切に、その健康と生活を守るため、学校とともに一丸となって進めてまいります。

そのために、市民の皆様にご理解とご協力をいただくことは欠かせません。引き続き、コミュニティ・スクールとして地域全体で子どもたちを育てる中で、これからも子どもたちへの見守りやご支援をよろしくお願いいたします。

◆市立図書館の対応

三鷹市立図書館の本館と各分館、移動図書館ひまわり号につきましても、来館される皆様の健康と安全を最優先に考え、市全体と取扱いをあわせて、5月10日(日)まで臨時休館を延長させていただいております。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

令和2年4月から学校給食費を改定します

令和2年4月から市立小・中学校の給食費を改定します。これは、平成26年4月に給食費改定を行ってから現在までの間の物価上昇への対応や、平成30年8月の国の「学校給食実施基準」の改正により給食における必要な栄養量が引き上げられたことに対応するための改定です。今後も必要な栄養摂取量を維持し、多様な食材や市内産野菜を使用した安全・安心でおいしい給食を提供し、学校給食の充実を図ります。☎学務課☎内線3238

給食1食あたりの単価

	改定前 (令和元年度まで)	改定後 (令和2年度から)
小学校	低学年	247円
	中学年	258円
	高学年	268円
中学校 (全学年)	319円	330円



市立小学校の給食

力的な図書館活動を推進しています。このたび、来月3月にリニューアル予定の西部図書館で、新たにサポーターを募集します。本が好きな方、図書館が好きな方、何か始めてみたい方などのご参加をお待ちしています。

◆西部図書館フェスタの準備・運営等
リニューアル工事による休館前の図書館フェス



本の修理の様子

「市民とともに歩み、交流する図書館」を目指して、市立図書館では、南部図書館、みんなみ、三鷹図書館(本館)、東部図書館において、地域の皆様に図書館サポーターとして参加していただき、市民との協働による魅力的な図書館活動を行っています。

7月から活動開始
西部図書館で「図書館サポーター」を募集します

タ(8月開催予定)の準備や当日の運営サポートなどを行います。

◆本のクリーニング・修理
破れたり、汚れたり、壊れたりしている図書館の本の簡単な修理を行います。詳しくは西部図書館 ☎ 33-13311 にお問い合わせください。

【西部図書館】
昭和62年開館。野川、大沢の里などの自然や、国立天文台、星と森と絵本の家、国際基督教大学などの学術文化施設に近く、落ち着いた環境で、「我が家の書斎」うちの本だな」のようにくくって、読書や調べものにご利用されています。

市民ボランティアとの協働によるおはなし会や、おさわ学園(第七中学校、大沢台小学校、羽沢小学校)の読書活動の紹介展示なども毎年実施しています。

◆所在地 大沢二丁目6番47号

◆開館日時 午前9時30分~午後5時(月曜日、第
三水曜日、年末年始休館)

※西部図書館は、改修工事に伴い、令和2年9月~令和3年3月に休館します。休館中の土・日曜日
に移動図書館ひまわり号が巡回し、大沢天神児童遊園にて図書館サービスの提供を行う予定です。